

YEAR 2017



袋井市長

原田英之

輝かしい平成29年の幕開けに、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、春から「第2次袋井市総合計画」をスタートさせ、「活力と創造で、未来を先取る日本一健康文化都市」を実現するため、「日本一健康文化都市条例」を制定、市民や地域・企業・行政などのさらなる連携・協働による新たなまちづくりに取り組みはじめました。

夏には袋井高校野球部が静岡大会において栄えある準優勝に輝き、袋井市民に大いなる感動を与えてくれました。

また、秋には市民実行委員会が約3年をかけて準備した「袋井宿開設四〇〇年記念祭」が開催され、この記念すべきイベントを市民総出で盛り上げるとともに、2日間で約5万5千人もの皆さまにご来場いただき、成功に終わることができました。そして年末には、厚生労働省

が健康寿命の延伸に向けた優れた取り組みを表彰する「第5回健康寿命をのぼそう！アワード」において、生活習慣病予防分野と、介護予防・高齢者生活支援分野で、全国初となる2部門での入賞を果たし、はじめてのプラザ袋井において報告会を開催したところでございます。

このように、市民各々がベストを尽くした結果が実り、そのことが市民の郷土愛や誇りにつながる一年であったと思います。

本年は、第2次総合計画の2年目、袋井版総合戦略3年目の年となりますことから、新たな取り組みも加速させ、着実に成果を積み上げていく必要があります。

そのため、少子高齢化による人口構造の変化や本格的な人口減少など、まちの未来を見据えた課題に機敏に対応した市政運営に向け、公民館をコミュニティセンター化し、子育て・定

住・市民力をキーワードに、地域活動の拡充や健康づくりが行われるよう努めてまいります。

また、世界に目を向けると、英国のEU離脱や、今月、米大統領にトランプ氏が就任するなど大きく変化するとともに、自国の国益を優先する傾向がますます強まることが懸念されます。

こうした中、本市におきましては、わが国の国際協調の姿勢にならない、ラグビーワールドカップ2019のエコパ開催や中小企業の海外進出、特産品市場拡大など、世界とのつながりを一層強めることが重要です。

このため私たちは、郷土の偉人である浅羽佐喜太郎や鳥居信平の生き方に学び、国内外の皆さまとの交流を深め、自らを成長させることで、互いに幸せを実感することができると信じて実現してまいりたいと存じます。

今年が本市にとって大いなる飛躍の年となりますように。

今月の広報ふくろい

【特集】

- 02 A HAPPY NEW YEAR 2017(市長・市議会議員 年頭のごあいさつ)
- 04 平成28年 市政重大ニュース
- 06 日本一健康文化都市の挑戦
- 08 エール!! 明日を見つめて「英語が世界の扉を開く」

【お知らせピックアップ】

- 10 全国エアロビクス選手権大会 in 袋井2017
- 11 シティプロモーション 市の魅力をブログで発信

【フクロインフォ】

- 14 催し・講座・募集・相談・お知らせ
- 25 救急診療・行事予定・市民相談窓口・健康伝言板

【連載】

- 12 focus on FUKUROI ふくろい日記帳
- 28 原田市長の散歩道、街の写真館

A HAPPY NEW



袋井市議会議長

永田勝美

あけましておめでとうございます。
います。

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

また、目ごろより、市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は「第2次総合計画」スタートの年度であり、日本一健康文化都市の実現に向けた新しいまちづくりとして「子育て」・「定住」・「市民力」をキーワードに、子育て支援施設の拠点となる「育ちの森」をはじめ、「豊沢工業団地整備事業」、「ふくろい農産物ブランドプロモーション事業」、「袋井宿開設四〇〇年記念事業」など様々な事業が進められ

ました。いずれの事業につきましても、市民の皆さまはもとより関係団体などの皆さまのご協力により、円滑に進められましたことに深く感謝いたします。

このような中、市議会においては、昨年6月に、公共施設などの適正なあり方と安定した財政運営の両立について調査・研究を行うことを目的とした「公共施設マネジメント特別委員会」及び、農業の振興・活性化を図るため農産物の生産・加工・流通・販売について調査・研究を行うことを目的とした「農業活性化特別委員会」を設置し、市政における重大な課題の解決に向け、議論を重ねているところであります。

現在、わが国では、人口減

少、少子高齢化、首都圏への人口流出など様々な課題に直面している状況下で、各自治体が、地方創生の実現に向け総合戦略を策定し課題解決に向け取り組んでおります。本市におきましても「若者」・「場のチカラ」・「健康づくり」をキーワードに袋井らしさを打ち出し、具体的な施策を展開しております。市議会といたしましても市当局と切磋琢磨し、知恵を出し合い、本市発展のためにためまぬ努力をしてまいりますので、市民の皆さまには、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さまにとりまして、健康で実り多き一年となりますことをお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

今月の表紙

あけましておめでとうございます。今月の表紙は袋井市から読者の皆さんへの年賀状をイメージし作成しました。昨年10月29日・30日に開催した「袋井宿開設四〇〇年記念祭」には全国から約5万5千人が来場し、改めて東海道五十三次27番目の宿「どまん中ふくろい」を全国に印象づけることができました。平成29年は、袋井市の魅力を読者の皆さんへ更に届けられるように、精進いたします。本年も広報ふくろいをよろしくお願いいたします。

(この年賀状のデザインは市ホームページからダウンロードできます。また、年賀状以外にもお使いいただけるデザインもご用意しております。)



◎市民の動き(平成28年12月1日現在)

人口…87,642人(前月比+39人)

世帯…33,250世帯(前月比+29世帯)